

年 組 ( 番 ) 名前

記入日 月 日

# 五輪世代 V のカギ

## Jリーグ開幕

サッカーのJリーグが2月26日に開幕した。圧倒的な力で昨年優勝した「川崎」は三笥薫(23)が活躍し、王座を奪い返そうと狙う「鹿島」では上田綺世(22)が主力に成長した。常に上位を争う両クラブ※で、東京五輪世代※が優勝争いの鍵を握る。

### ■「川崎」・三笥

筑波大からプロ入りし、「試合に出ることが第一の目標だった」という昨年。三笥はキレのあるドリブルを武器に強烈なインパクトを残した。リーグ戦30試合に出場し、新人最多にならぶ13得点。ベストイレブンに選ばれた。

さらなる期待がかかる今年、「自分自身では課題だらけ。まだまだ伸びしろも感じている」。ボールを持つていない時の動き、球際の強さ、ミドルシュートなど、成長に必要なものを冷静に見つめている。まずはチームの勝利に貢献することに集中する。

### ■「鹿島」・上田

上田は昨年終盤に活躍

### 最近のJリーグ上位のクラブ

	16年	17年	18年	19年	20年
1位	鹿島	川崎	川崎	横浜M	川崎
2位	浦和	鹿島	広島	F東京	G大阪
3位	川崎	C大阪	鹿島	鹿島	名古屋
4位	G大阪	柏	札幌	川崎	C大阪
5位	大宮	横浜M	浦和	C大阪	鹿島

※16年は年間順位

し、ゴール数を10に伸ばした。レギュラーとして挑む新シーズンに向けて、「期待されているし、自信もついている。鹿島の最前線を背負って立つくらいの男になりたい」。覚悟を力強い言葉に込める。

「20点とっても優勝できなかったけど、自己満足」  
と思うから、目標のゴール数は掲げない。その先に見える海外挑戦も、鹿島を

- 1 新聞記事では何度も同じ言葉を使わないように、別の表現で言いかえる工夫をしています。線を引いた次の言葉と、同じ意味で使われている言葉や表現をそれぞれ同じ段落から探して、書きましょう。

① 優勝 =

② 成長に必要なもの =

- 2 囲まれた部分は、記事の中でどのような役割がありますか。最も適切なものを選び、番号で答えましょう。

- ① Jリーグの優勝はどのようにして決まるのか、ルールを説明している。  
② わかりやすく読み進めることができるように、記事の要点をまとめている。  
③ 読んだ後に優勝するクラブが予想できるように、ヒントを出している。  
④ 記事で伝えたいことを強調するために、同じ内容をくり返して書いている。

- 3 記事に表「最近のJリーグ上位のクラブ」をつけることで、どのようなことがわかりますか。あてはまるものを全て選び、番号を書きましょう。

- ① 鹿島が、4年ぶりの優勝を目指していることがわかる。  
② 過去5年間でいつも5位以内なのは、川崎と鹿島だけということがわかる。  
③ 最近の優勝争いでは、新人選手の得点が重要であることがわかる。  
④ 表に名前のないクラブは、優勝の可能性がほとんどないことがわかる。  
⑤ 三笥選手がプロ入りした年に、川崎が1位をうばいかけたことがわかる。

勝たせることが唯一の道と信じている。  
※クラブJサッカーチームのこと  
※東京五輪世代J東京五輪が開かれる予定だった2020年に23歳以下の選手

(2021年2月25日 読売新聞朝刊より)